

掲載日付：2012年10月15日

媒体:日本大学広報 第641号

## オール日大の研究力向上目指し

### N.研究シンポ

本学学術研究戦略プロジェクト（N.研究プロジェクト）の「オール日大のエクト」が9月15日に文理学部3号館で開か

れ、6人の研究者が医療分野や基礎的なナノ科学・技術の成果などを進歩状況を中間報告した（写真）。

シンポジウムは、ナノ（10億分の1）レベルの革新的な科学技術の実用化を目指して、理工、文理、医、生物資源科、薬の5学



部が横断的な共同研究をスタートさせてから毎年開催しており、今年で4回目。遺伝子をターゲットにした薬開発を進める医学部を皮切りに、報告が相次いだ。

さらに今回は文理学部が文科省の支援事業として進める私学戦略プロジェクトとも連携。同プロジェクトの「構造制御および電子状態制御に基づく新物質の開発」研究を紹介する招待講演などの他、相互に活発な意見交換が続いた。